

## 上の原跨線橋補修工事の進捗状況について

東中野二丁目31番先、上の原跨線橋（特別区道24-450の一部）について、区が平成24年度に策定した中野区橋梁長寿命化修繕計画に基づき、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR」という。）との協定により進めている当該跨線橋補修工事の進捗について、次のとおり報告する。

### 1 事業の概要

中野区橋梁長寿命化修繕計画に基づき、法定点検の結果等を踏まえ予防保全型の補修工事を行うもので、当該橋梁がJR中央線を跨ぐ橋であることから、JRとの協定により工事を実施している。

### 2 補修工事の概要

- (1) 工事場所 東中野二丁目31番先 特別区道24-450の一部（上の原跨線橋）  
（裏面「位置図」参照）
- (2) 工事期間 平成31年1月から令和4年3月末まで
- (3) 工事概要 ①コンクリートひび割れ補修工  
②床版及び橋台等の断面補修工  
③橋梁上部のアスファルト舗装工  
④主桁、横桁及び高欄の塗装工

### 3 工事の進捗状況

現在、コンクリート部のひび割れ補修、床版及び橋台等の断面補修及びアスファルト舗装が概ね完了している（上記2の(3)の①～③）。

### 4 工事の一部変更について

当該橋梁の高欄（転落防止柵）については、補修と再塗装を予定していたところ、JRによる工事の進捗に伴い、内部の腐食や部材全般の劣化が想定より進んでいることが判明した。このため、将来的な安全性や予防保全の観点からJR側とも調整の結果、耐候性、耐久性の高い製品へ交換を行うこととした。

### 5 今後の予定

本件補修工事に係るJRとの施行協定について以下のとおり変更を予定する。

- ①工事の工程変更 現行の令和4年3月末までを令和5年3月末までに変更
- ②工事の内容 高欄の取替え工を追加（高欄部の塗装工は削除）

なお、本件については、令和3年第3回定例会での予算措置の上、契約事項の議決を条件に施行協定の変更協定を締結する予定である。

位置図

